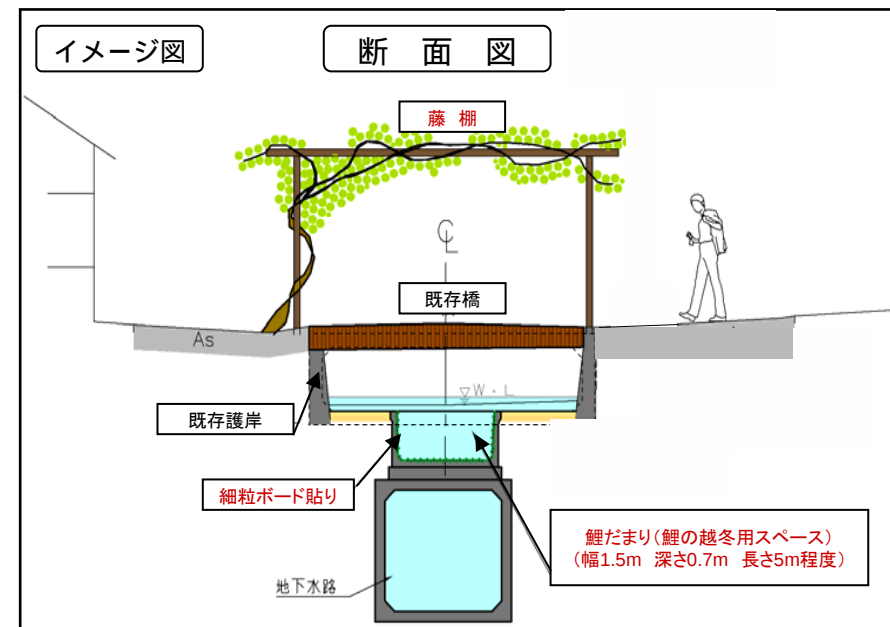
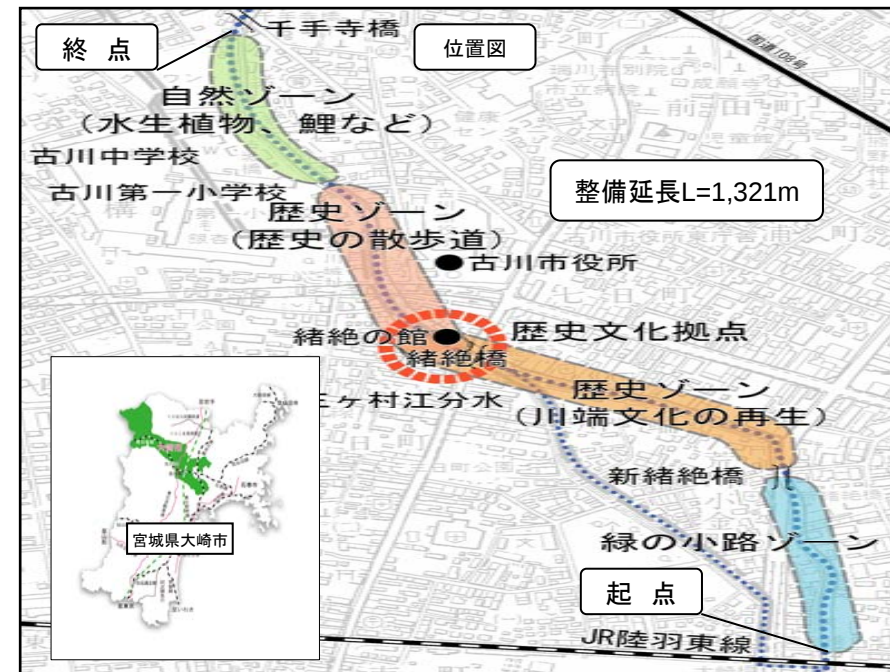


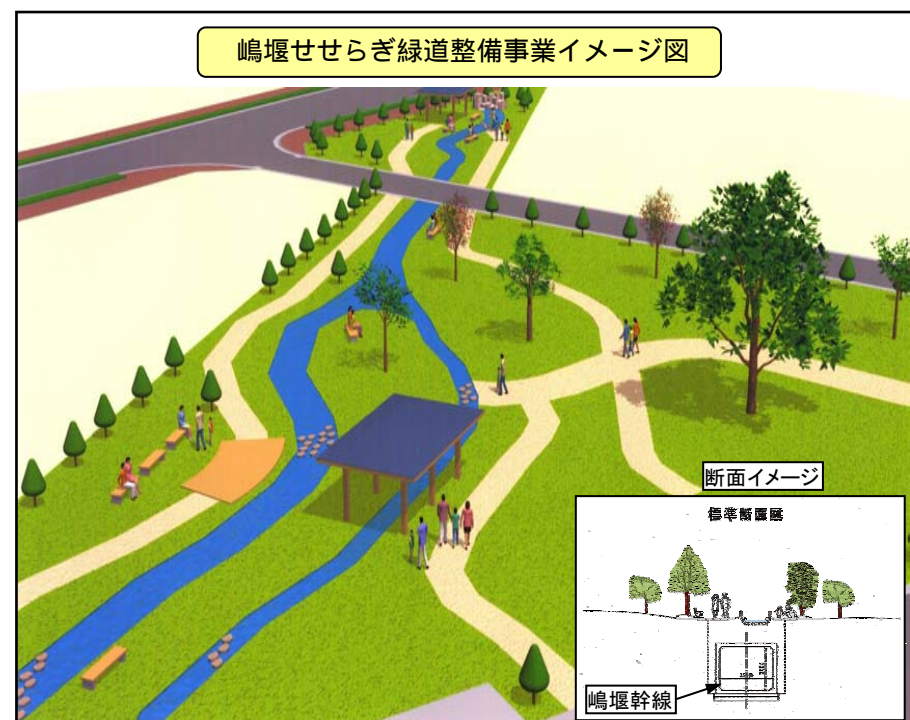
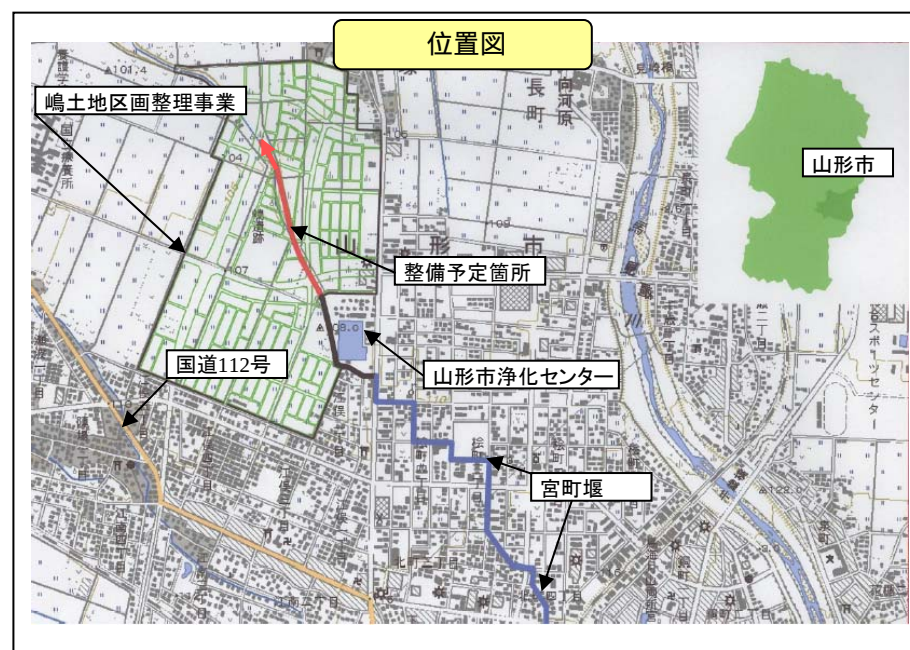
新世代下水道支援事業制度 平成19年度(第1回目)採択箇所：16箇所

都道府県	事業主体	対象箇所	事業名称	新世代下水道支援事業制度名
宮城県	大崎市	十日町雨水1号幹線	おだえがわ 緒絶川水辺再生事業	水環境創造事業 水循環再生型
山形県	山形市	しまぜき 嶋堰幹線	しまぜき 嶋堰せせらぎ緑道整備事業	水環境創造事業 水循環再生型
福島県	いわき市	公共下水道事業認可区域	いわき市雨水貯留浸透助成事業	水環境創造事業 水循環再生型
栃木県	宇都宮市	旧宇都宮市市街化区域内の一部	宇都宮市雨水貯留浸透助成事業	水環境創造事業 水循環再生型
東京都	町田市	おのじ 小野路1号雨水幹線	小野路川水辺空間整備事業	水環境創造事業 水循環再生型
東京都	東久留米市	黒目川2号雨水幹線	黒目川上流域水辺空間整備事業	水環境創造事業 水循環再生型
新潟県	みつけし 見附市	見附処理区，見附第2処理区	見附市雨水貯留浸透助成事業	水環境創造事業 水循環再生型
岐阜県	かかみがはらし 各務原市	じょうご 上戸雨水幹線	上戸せせらぎ水路整備事業	水環境創造事業 水循環再生型
(静岡県)	静岡市	公共下水道事業認可区域	静岡市雨水貯留浸透助成事業	水環境創造事業 水循環再生型
愛知県	あんじょうし 安城市	公共下水道事業認可区域	安城市雨水貯留施設助成事業	水環境創造事業 水循環再生型
滋賀県	大津市	公共下水道事業認可区域	大津市雨水貯留施設助成事業	水環境創造事業 水循環再生型
大阪府	池田市	城南地区(八王寺川排水区)	池田市立保健福祉総合センター 雨水再利用型貯留槽設置事業	水環境創造事業 水循環再生型
兵庫県	かみちよう 香美町	かすみ 香住処理区	香美町雨水貯留浸透助成事業	水環境創造事業 水循環再生型
(愛知県)	名古屋市	柴田下水処理場	柴田下水処理場 汚泥リサイクル推進事業	リサイクル推進事業 再生資源活用型
福岡県	しんぐうまち 新宮町	新宮町中央浄化センター(仮称)	新宮町中央浄化センター 汚泥リサイクル推進事業	リサイクル推進事業 再生資源活用型
新潟県	あがまち 阿賀町	津川処理区(うえのやま 津川・上ノ山地内)	阿賀町消雪用水活用事業	リサイクル推進事業 積雪対策推進型

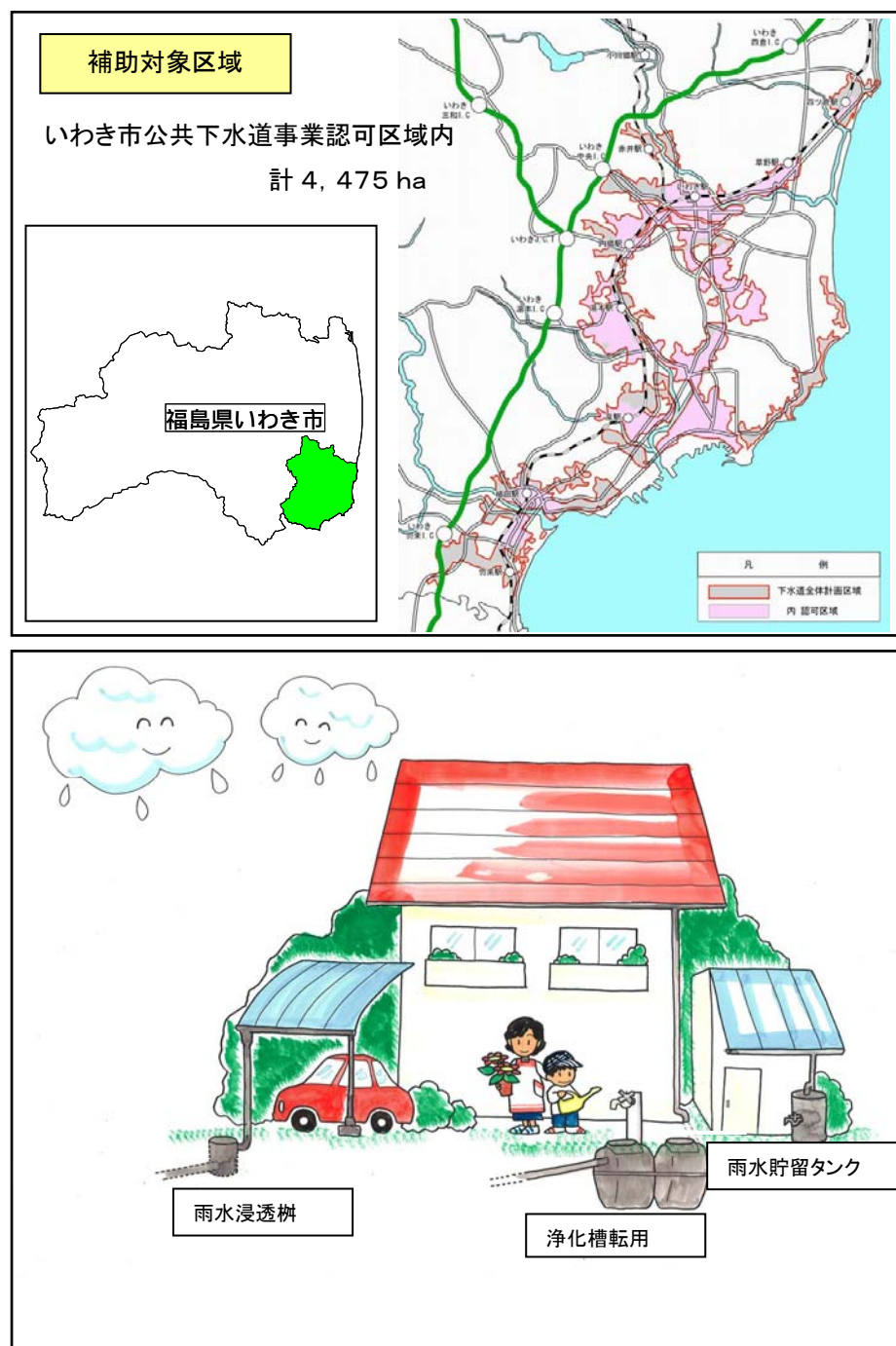
事業名称	おだえ 緒絶川水辺再生事業
事業種別	水環境創造事業 水循環再生型
事業主体	宮城県 大崎市
実施箇所	十日町雨水1号幹線
実施期間	平成19年度～平成21年度
事業目的	大崎市の中心市街地を流れる緒絶川は、和歌に詠われるなど古くから名声を博してきた川である。 近年は藤の花が咲く季節に藤まつりが開催され見物客で賑わいを見せ、また美化運動の高まりからあやめの植栽や鯉の放流で清流化の促進が図られている。 この緒絶川の護岸がコンクリート化されており景観上好ましくないことから、雨水幹線としての整備と共に護岸の修景や植栽・藤棚等の設置を行い、地域の文化・自然・生活に密着し人々が集い、賑わいのある空間を創出する。
事業内容	大崎市十日町排水区において、雨水1号幹線の整備と合わせ植栽・藤棚等の設置を行う。 整備延長L=1,321m ・修景護岸(生態系仕上げ・石張パネル) ・藤棚 ・鯉だまり ・植栽
担当部署	宮城県大崎市建設部下水道整備課 TEL0229-23-2265



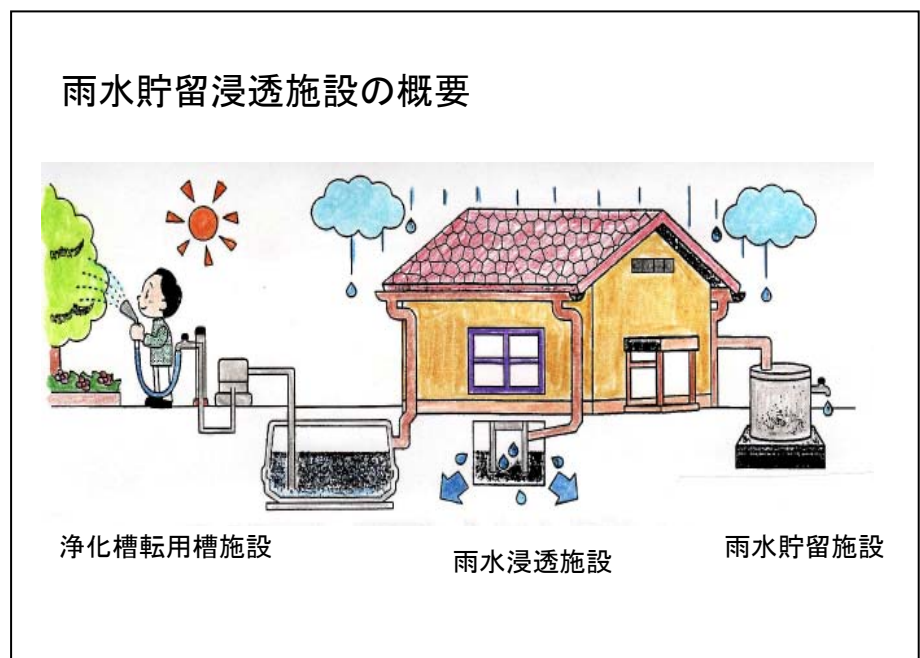
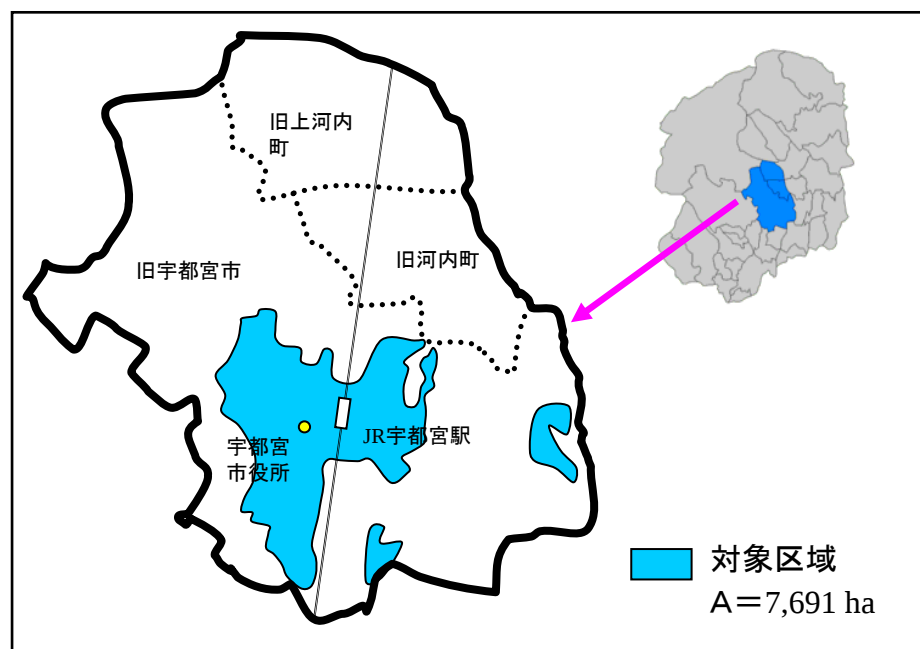
事業名称	しまぜき 嶋堰せせらぎ緑道整備事業
事業種別	水環境創造事業 水循環再生型
事業主体	山形県 山形市
実施箇所	嶋堰幹線
実施期間	平成19年度～平成21年度
事業目的	嶋土地区画整理事業地内を縦貫する嶋堰せせらぎは、山形市中心部を流下し古くから親しまれている山形五堰のひとつである宮町堰の下流に位置している。当該事業では、「歴史文化とうるおいを感じる街」をキャッチフレーズに掲げ、水辺空間の整備を色濃く位置付けるとともに、緑豊かでゆとりある水環境を形成することを目標としている。 本事業の実施により、沿線住民はもとよりこの地区に訪れた人々にとって、心安らぎ、水と緑にたわむれる親水性ある、良好な水辺空間の創出を図っていくものである。
事業内容	嶋土地区画整理事業地内の中央部を縦貫する嶋堰幹線に沿うように住宅地が近接配置し、居住する計画であるが、その嶋堰幹線の上部空間において、せせらぎ水路、植栽、遊歩道、その他付帯施設を設置し、親水空間の整備を行うものである。またアメニティ創造の場として市民にアピールするものである。 ・せせらぎ水路（親水空間整備） ・延長 L= 約 680m （うち水路部 L= 490m, 緑地部 L= 50m, 交差道路 L= 140m） ・幅 W=標準 約 9m ・雨水処理施設、送水施設、ポンプ施設 ・植栽、遊歩道、その他付帯施設
担当部署	山形市下水道部建設課計画係 TEL023-641-1212(543)



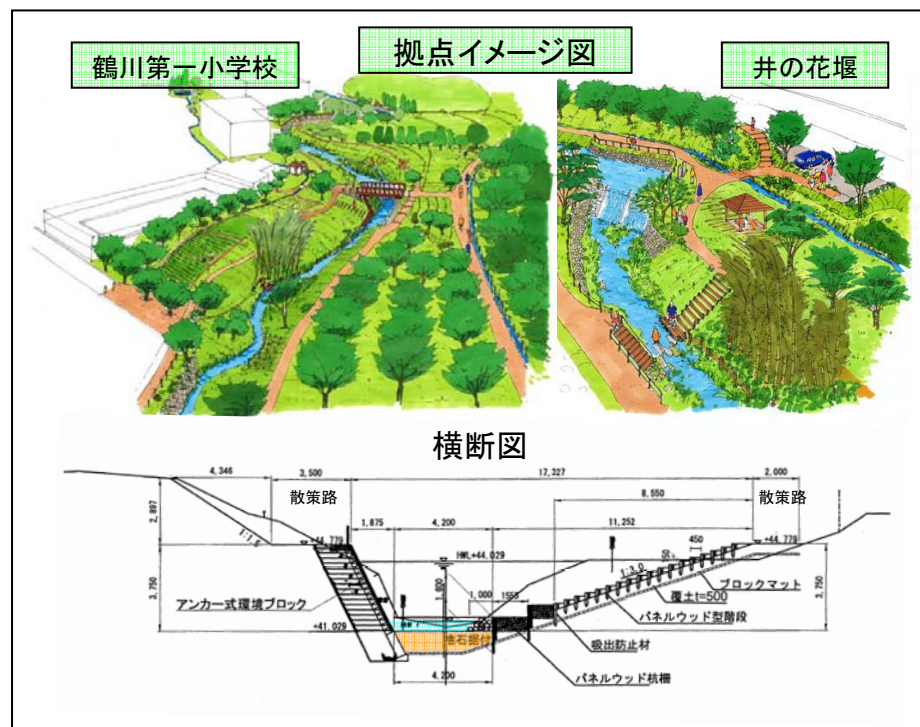
事業名称	いわき市雨水貯留浸透助成事業
事業種別	水環境創造事業 水循環再生型
事業主体	福島県 いわき市
実施箇所	公共下水道事業認可区域
実施期間	平成19年度～平成22年度
事業目的	いわき市の年平均降水量は、過去10年間の平均で約1,350mmと全国平均の約1,700mmに比べて少なく、水洗用水、散水等の雑用水源として雨水の活用が求められる。一方、都市部の市街化に伴い雨水流出量の増大や、集中豪雨の発生により、近年浸水被害が多発してきており、雨水の流出抑制を図る必要がある。 このため、雨水貯留タンクの設置、不要となった浄化槽の雨水タンクへの転用、雨水浸透柵の設置を促進し、健全な水循環系の構築を図る。
事業内容	公共下水道への接続に伴い不要となった浄化槽を雨水タンクへ転用、雨水貯留タンク、雨水浸透柵を設置する者に対し、その費用の一部を助成する。 助成額：設置費の3分の2（国費1/3） ・浄化槽転用 限度額 200,000円/基 ・雨水貯留タンク 限度額 50,000円/基 ・雨水浸透柵 限度額 25,000円/基
担当部署	いわき市生活環境部生活排水対策室排水対策課 TEL0246-22-1111



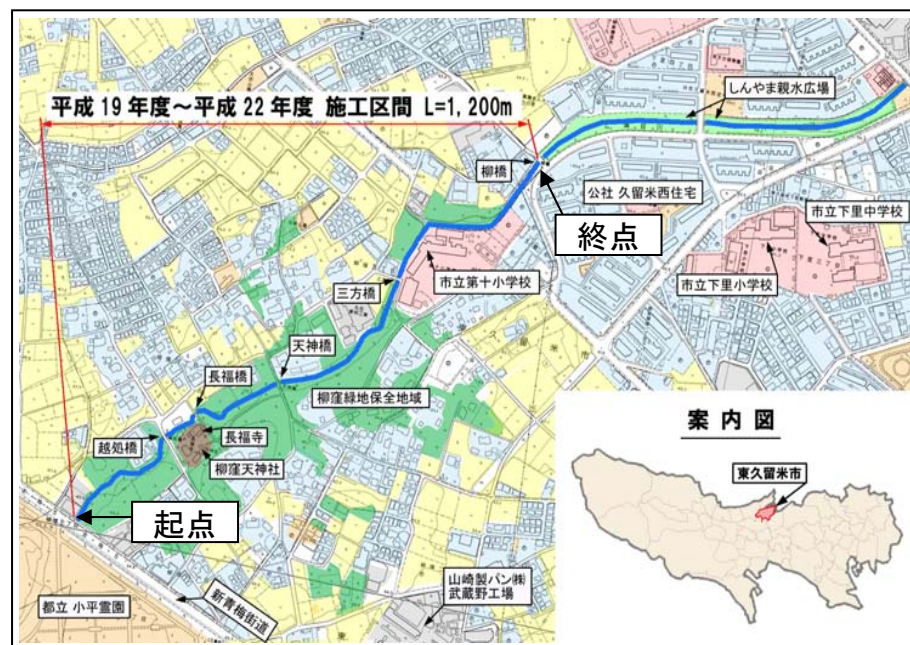
事業名称	宇都宮市雨水貯留浸透助成事業
事業種別	水環境創造事業 水循環再生型
事業主体	栃木県 宇都宮市
実施箇所	旧宇都宮市の市街化区域内の一部
実施期間	平成19年度～平成23年度
事業目的	雨水対策が必要な地域において、従来の「河川へ速やかに排除する」から「流域全体で貯留浸透を進め、保水・遊水機能を高める」という概念を導入した基本的な考え方の方向転換を図っている。 このことから、一般住宅に雨水貯留・浸透施設等を設置してもらうことにより、雨水の流出を抑制するとともに、流域全体の貯留浸透能力を高め、雨水の有効利用の促進を図り、市民協働による浸水対策を行うものとする。
事業内容	対象区域内の一般住宅に雨水貯留・浸透施設を設置する者に対して、費用の一部を助成する。 助成額：設置費の3分の2（国費1/3） 対象施設： ・雨水貯留施設 限度額 40,000円/基(1基/戸) ・雨水浸透施設 限度額 25,000円/基(4基/戸) ・浄化槽転用槽施設 限度額 60,000円/基(1基/戸)
担当部署	宇都宮市上下水道局下水道建設課 TEL 028-633-3305



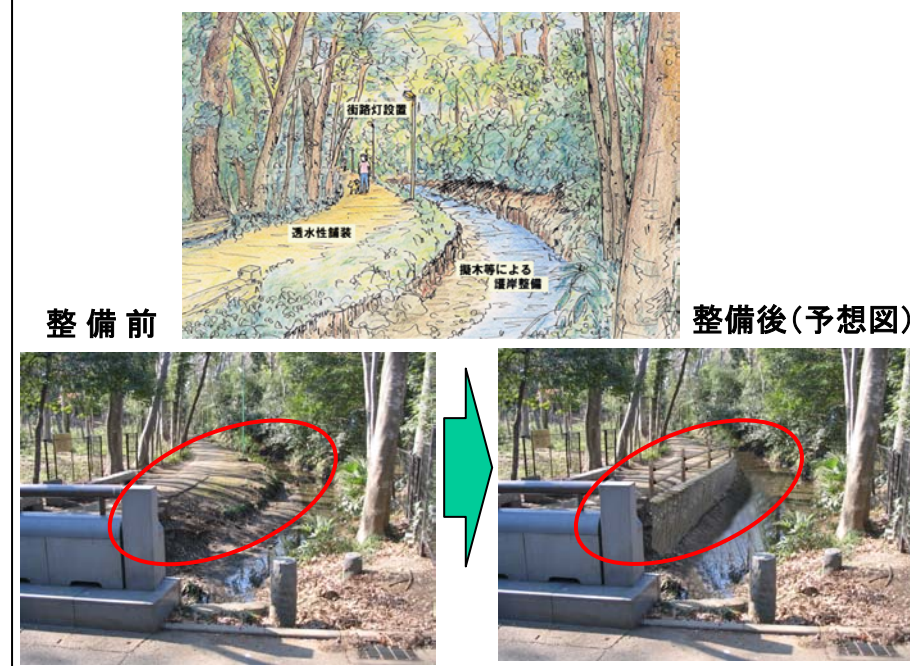
事業名称	おのじ 小野路川水辺空間整備事業
事業種別	水環境創造事業 水循環再生型
事業主体	東京都 町田市
実施箇所	小野路1号雨水幹線
実施期間	平成19年度～平成23年度
事業目的	小野路川の周辺は、豊かな自然を育む北部丘陵地帯であり、この良好な環境を保全しつつ、浸水対策及び親水機能確保の観点からの整備を行う。 また、親水機能を有する憩いや総合学習の場として散策路や広場を設置し、それらの日常管理は「市民と協働」など、地域コミュニティーの形成も視野に入れ、末永く多くの市民が親しみの持てる下水道施設とする。
事業内容	幹線本体は、台形断面であり標準的な護岸部分は植生型ブロック積で施工し、水の流れへのアクセスを容易にするため連結ブロック積などにより緩やかな法面護岸を造る。また管理用通路も兼ねて両岸に1.5メートルと3.0メートルの散策路、連絡橋を施し、歴史の伝承、環境学習の場として水辺空間を確保する拠点エリアの整備を行う。 整備延長 L=745m
担当部署	町田市下水道部工務課 TEL 042-720-1816



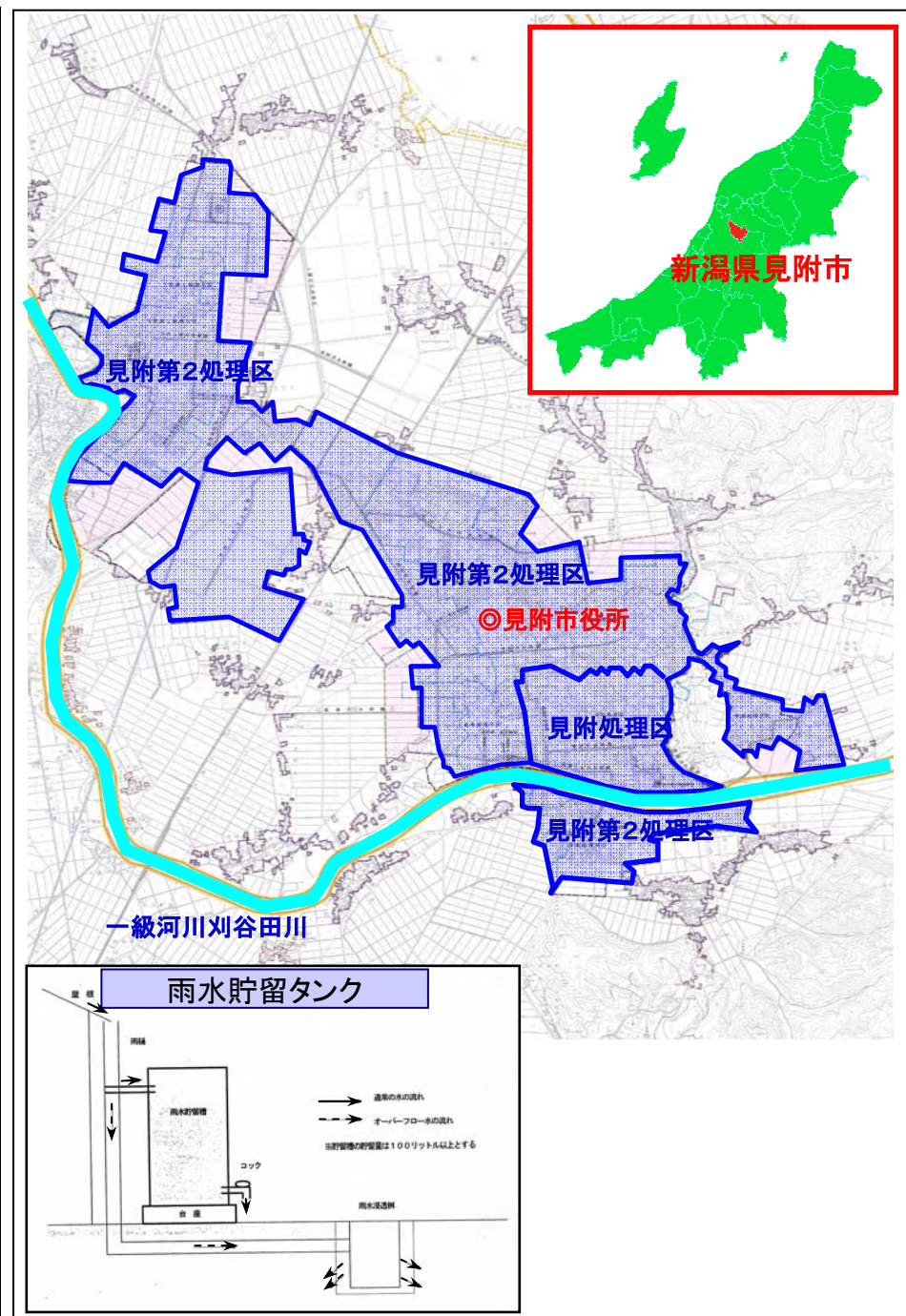
事業名称	黒目川上流域水辺空間整備事業
事業種別	水環境創造事業 水循環再生型
事業主体	東京都 東久留米市
実施箇所	黒目川2号雨水幹線
実施期間	平成19年度～平成22年度
事業目的	東久留米市の基本方針である「水と緑とふれあいのまち“東久留米”」に基づき黒目川上流域で雨水による水量確保や湧水を利用した水質改善を図り、親水機能を付加した良好な水辺空間を確保しつつ、浸水対策としての雨水幹線整備を行なう。 また、今回事業実施することにより、下流部分の「しんやま親水広場」へとつながる水辺空間が形成され、より多くの市民の憩いの場、ふれあいの場となる空間が整備される。
事業内容	黒目川上流域に残る武蔵野台地の良好な緑地環境を保全しつつ、雨水対策としての下水道雨水幹線整備を行なうものである。 雨水幹線整備 ⇒ 護岸整備 L=1,200m 環境施設整備 ⇒ 遊歩道、照明、フェンス、ベンチ
担当部署	東久留米市 下水道課 TEL 042-470-7777



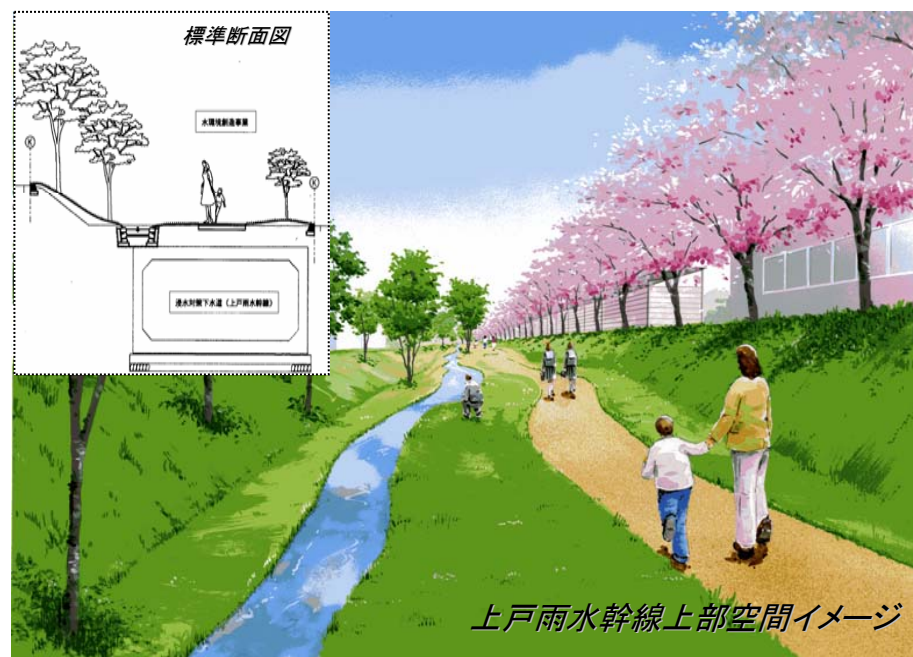
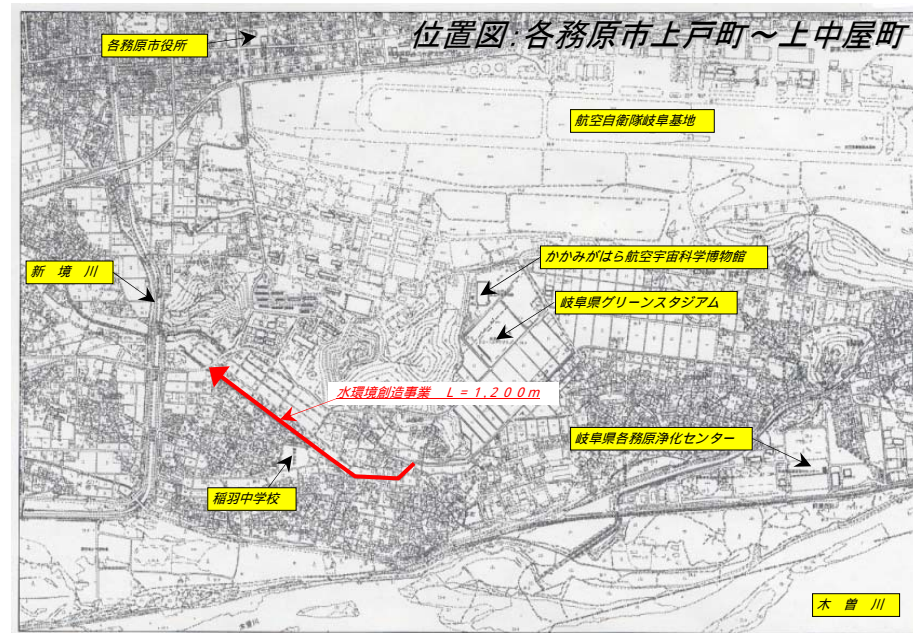
黒目川上流域水辺空間整備事業イメージ図



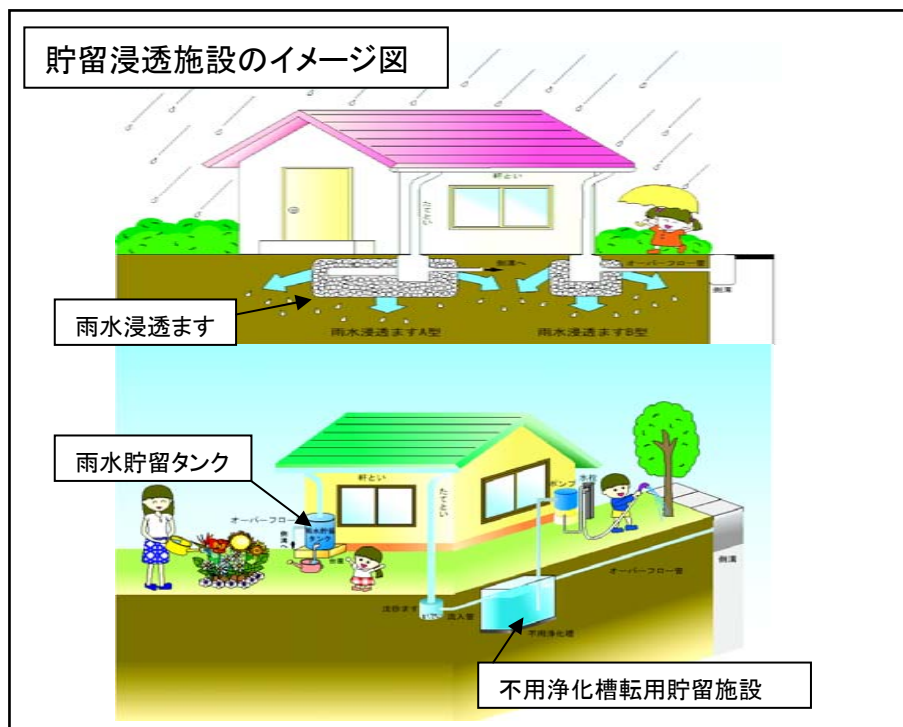
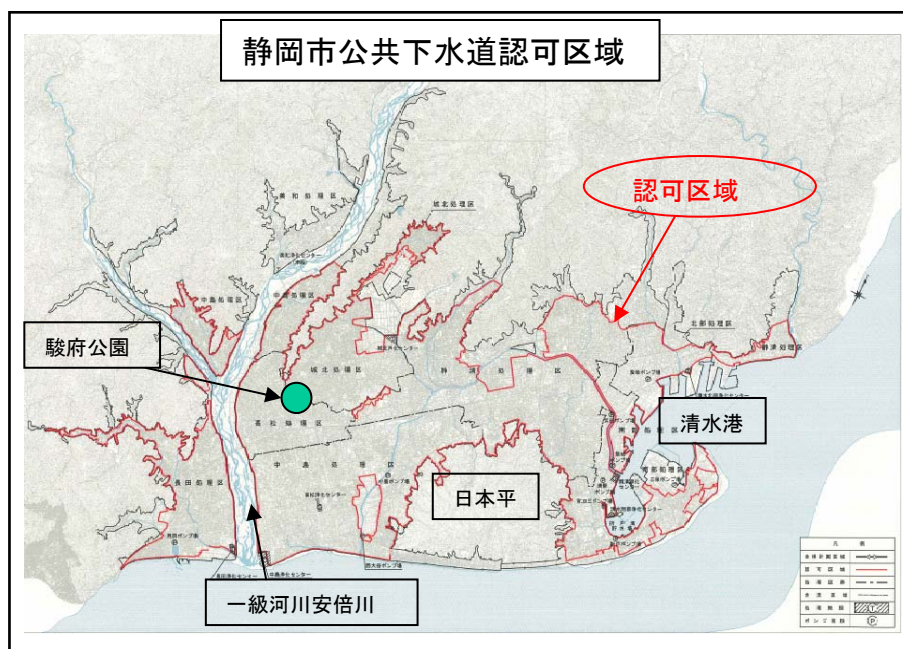
事業名称	みつけ 見附市雨水貯留浸透助成事業
事業種別	水環境創造事業 水環境再生型
事業主体	新潟県 見附市
実施箇所	見附処理区, 見附第2処理区
実施期間	平成19年度～平成21年度
事業目的	見附市では、計画降雨を上回る降雨が多発している。計画降雨に対しては、管渠等で対策工事を実施しているものの、それを超える降雨に対応した管渠等の整備は期間を要することから、雨水の流出抑制を図る必要がある。 また、当該地域は冬期間の交通確保を目的に地下水を路面に散水し、融雪対策を行ってきたが、近年地盤沈下が顕著となってきたため、新規の消雪パイプ及び井戸の設置を制限をする必要が生じている。しかも、除雪対策として消雪パイプの設置は、有効であり、市民の要望も多い。よって地下水の保全の観点から、雨水の積極的な再利用や、雨水の地下浸透を図る必要がある。
事業内容	見附市内の見附処理区、見附第2処理区計約784haの一般住宅等の所有者を対象に、雨どいに接続した雨水貯留タンクを設置する。 見附市がその設置者に対して、費用の一部を助成する。 助成額: 設置費の3分の2(国費1/3) 限度額: 20,000円/基
担当部署	見附市ガス上下水道局 TEL 0258-62-1700



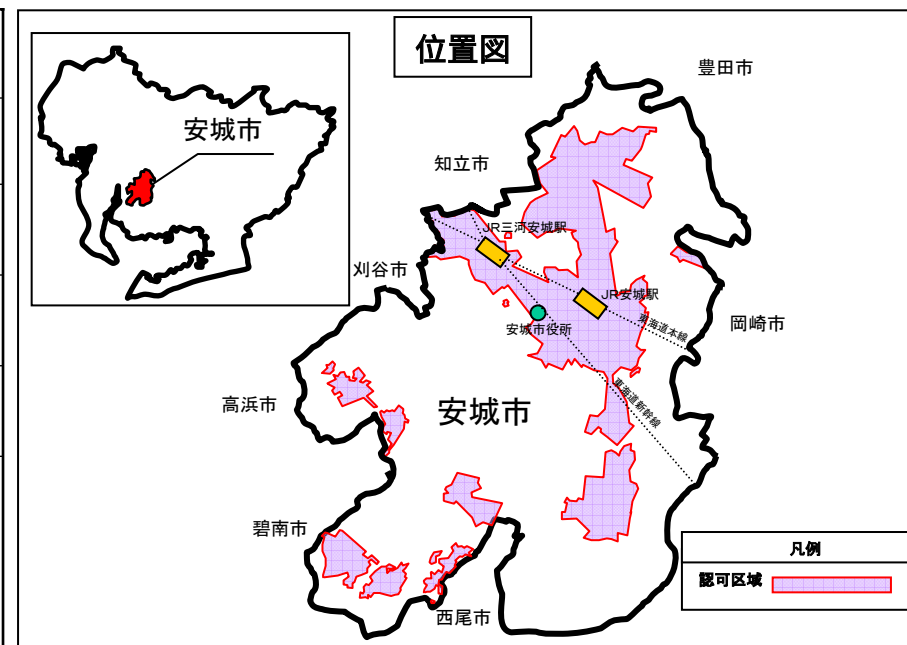
事業名称	じょうご 上戸せせらぎ水路整備事業								
事業種別	水環境創造事業 水循環再生型								
事業主体	かかみがはらし 岐阜県 各務原市								
実施箇所	上戸雨水幹線								
実施期間	平成19年度～平成20年度								
事業目的	各務原市の「水と緑の回廊計画」で、当地区は空の森緑化重点地区に位置づけしており、上戸雨水幹線の上部空間に岐阜県各務原浄化センターの処理水を利用したせせらぎ水路・散策路・緑化の整備を行い、水に親しめる環境の整備を図る。 これにより、暮らしを彩る身近な緑を創出すると同時に、多様な生物が共に生息できる自然の豊かな水と緑の回廊を生み出し、歩いて楽しいまち、生命を育む共生都市の実現を目指す。								
事業内容	上戸雨水幹線上部に、下水道再生水を利用したせせらぎ水路と散策路等を整備する。 <table> <tr> <td>せせらぎ水路</td><td>L=1,200m</td></tr> <tr> <td>散策路</td><td>L=1,200m</td></tr> <tr> <td>休憩施設</td><td>N=1式</td></tr> <tr> <td>ポンプ設備</td><td>N=1式</td></tr> </table>	せせらぎ水路	L=1,200m	散策路	L=1,200m	休憩施設	N=1式	ポンプ設備	N=1式
せせらぎ水路	L=1,200m								
散策路	L=1,200m								
休憩施設	N=1式								
ポンプ設備	N=1式								
担当部署	各務原市都市建設部水と緑推進課 Tel 058-383-1111(代) ダイヤルイン 058-383-1535								



事業名称	静岡市雨水貯留浸透助成事業
事業種別	水環境創造事業 水循環再生型
事業主体	静岡市
実施箇所	公共下水道事業認可区域
実施期間	平成19年度～平成26年度
事業目的	近年、市街化の進展に伴う雨水浸透面積の減少等により雨水流出量が増大する中で、都市型集中豪雨が頻発しており、特に平成15年7月と平成16年6月には計画水準を超える集中豪雨により市内一円で大きな浸水被害が発生した。また、一方では河川流量が減少傾向にあり清流の保全が懸案となっている。 このため、市民と行政との協働により、浸透施設による地下水のかん養を行うとともに各戸貯留浸透施設の設置を促進し、健全な水循環の育成、並びに雨水流出抑制による浸水被害の軽減を図り、併せて資源の有効利用を図ろうとするものである。
事業内容	下水道整備により不用となる浄化槽を雨水貯留施設に転用又は雨水貯留タンクあるいは雨水浸透ますを設置する者に対し、その費用の一部を助成する。 ・雨水浸透ます(A型、B型) 設置費の3分の2(国費1/3) (限度額 A型 57,000円/基、B型 28,000円/基) ・不用浄化槽転用貯留施設 設置費の3分の2(国費1/3) (限度額 100,000円/基) ・雨水貯留タンク(200ℓ以上) 設置費の3分の2(国費1/3) (限度額 30,000円/基)
担当部署	静岡市企業局下水道部下水道計画課 054-354-2809



事業名称	あんじょう 安城市雨水貯留施設助成事業						
事業種別	水環境創造事業 水循環再生型						
事業主体	愛知県 安城市						
実施箇所	公共下水道事業認可区域						
実施期間	平成19年度～平成23年度						
事業目的	安城市は、市街化の進展に伴う緑地および田畑の減少等による雨水流出量の増大や都市型集中豪雨が頻発しています。また、河川等の流下能力の不足等により、市街地での浸水被害が多発するようになってきている。 このため、下水道整備に伴い不用となる浄化槽を雨水貯留施設へ転用することにより、浸水被害の緩和に役立つと同時に、浄化槽再利用による廃棄物の減量化および貯留した雨水を散水利用することで資源の有効活用を図る。						
事業内容	下水道整備に伴い不用となる浄化槽を雨水貯留施設へ転用するものに費用の一部を助成し、浸水対策を推進する。 助成額：浄化槽転用雨水貯留施設の改造工事費の3分の2(国費1/3) 限度額： <table border="1"> <tbody> <tr> <td>3m³未満</td><td>75,000円/基</td></tr> <tr> <td>3m³以上、10m³未満</td><td>100,000円/基</td></tr> <tr> <td>10m³以上</td><td>150,000円/基</td></tr> </tbody> </table>	3m ³ 未満	75,000円/基	3m ³ 以上、10m ³ 未満	100,000円/基	10m ³ 以上	150,000円/基
3m ³ 未満	75,000円/基						
3m ³ 以上、10m ³ 未満	100,000円/基						
10m ³ 以上	150,000円/基						
担当部署	安城市下水道管理課 TEL 0566-76-1111						



浄化槽転用型

公共下水道の接続により不用になった浄化槽を改造して、雨水を溜めるようにしたもの。

補助対象の基準 (補助の限度額は15万円で、複数の場合も上限は15万円です。)

雨水排水専用のもので下記の基準が同等以上の効果のものに補助いたします。
お気軽にご相談下さい。

(1) 既存浄化槽転用雨水貯留槽 (窓口/下水道管理課)

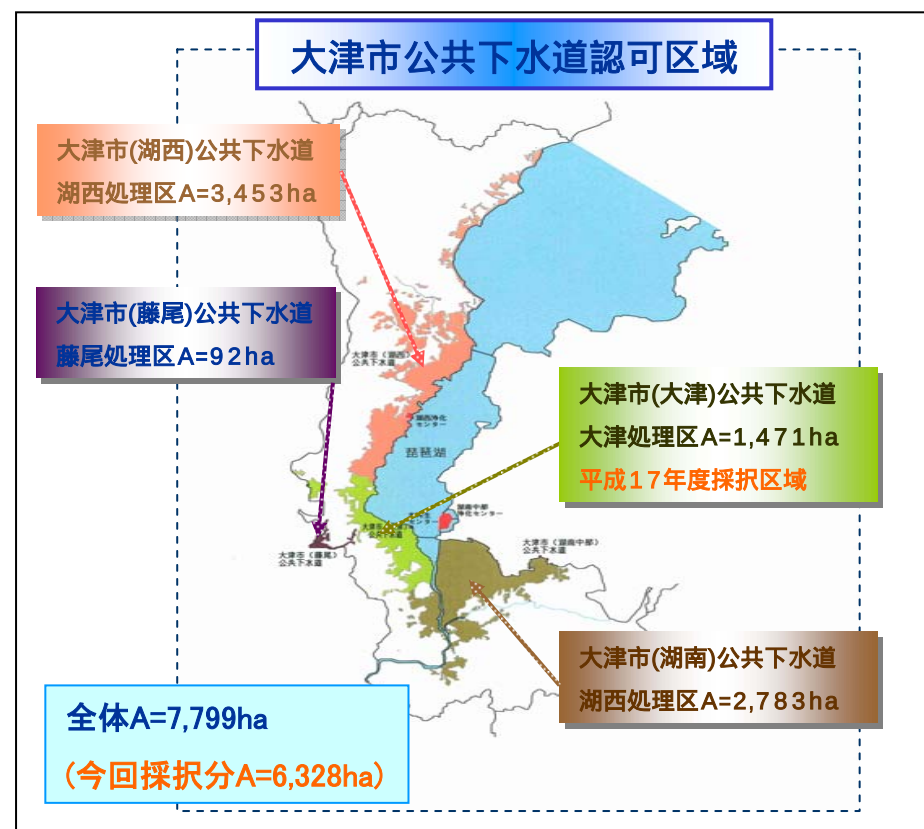
■用途廃止済のもの	
■清掃済のもの	
■1基当たり 3m ³ 未満	限度額 75,000円
3m ³ 以上10m ³ 未満	限度額 100,000円
10m ³ 以上	限度額 150,000円

※補助金額は工事費の2/3です。

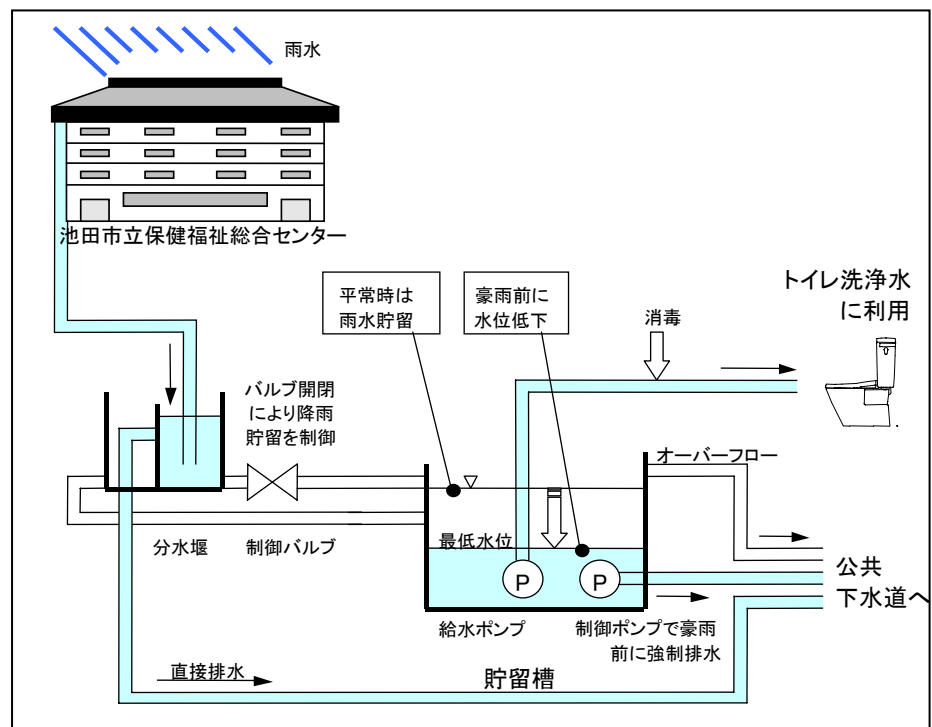
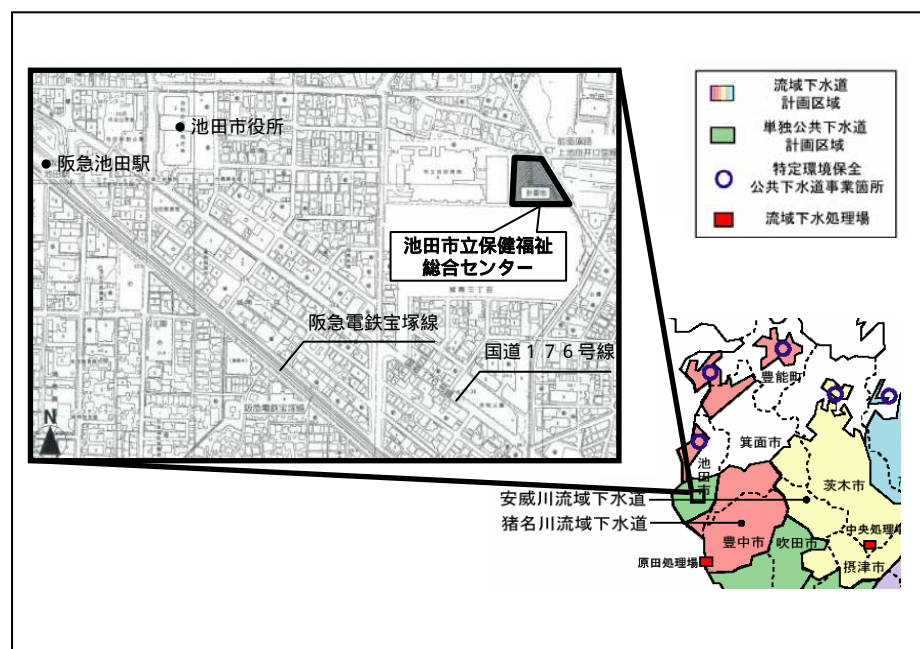
ポンプ排水、散水活用

用途廃止済み
家庭用浄化槽

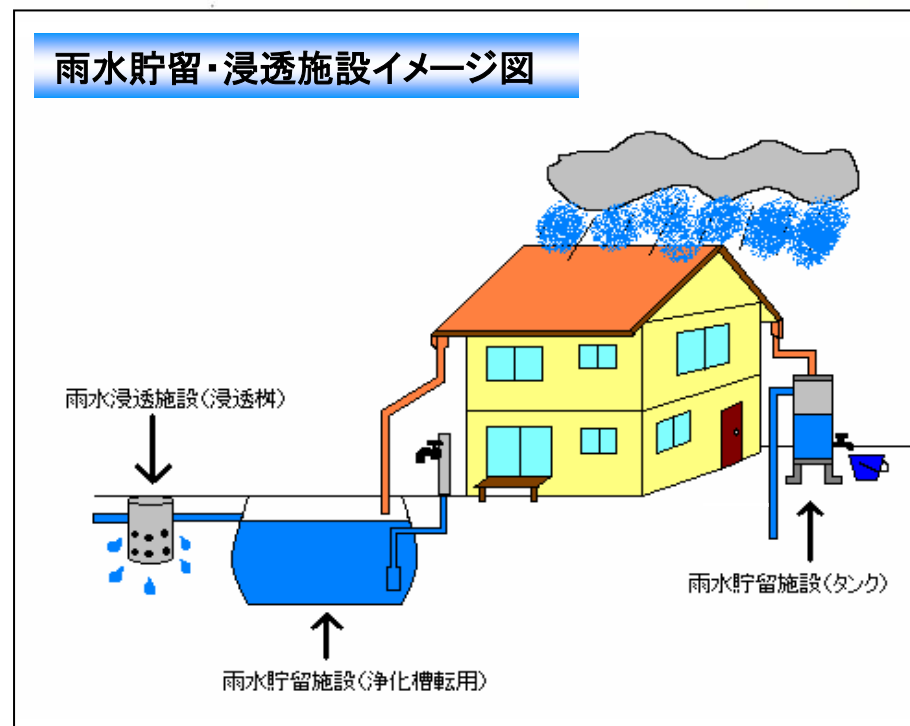
事業名称	大津市雨水貯留施設助成事業
事業種別	水環境創造事業 水循環再生型
事業主体	滋賀県 大津市
実施箇所	公共下水道事業認可区域 (平成17年度採択箇所を除く)
実施期間	平成19年度～平成26年度
事業目的	平成17年度に採択を受けた「大津市雨水貯留浸透整備事業」は、本市の中心市街地における雨水流出抑制効果や地下水涵養効果及び合流改善効果等を図ることを目的に、事業の展開を図っているところである。 雨水貯留施設助成についての要望が他地域からも多数寄せられたことを踏まえ、「大津市雨水貯留施設助成事業」を実施し、中心市街地に限定することなく、他の処理区も加え、下水道認可区域全域とすることで下水道の目指す持続可能な循環型社会の一翼を担うものとして、更なる事業の推進を図るものである。
事業内容	個人・民間事業者が設置する雨水貯留施設に対し、費用の一部を助成する。 助成額:設置費用の3分の2(国費1/3) (限度額 4万円/基)
担当部署	大津市建設部河川課 TEL 077-528-2821



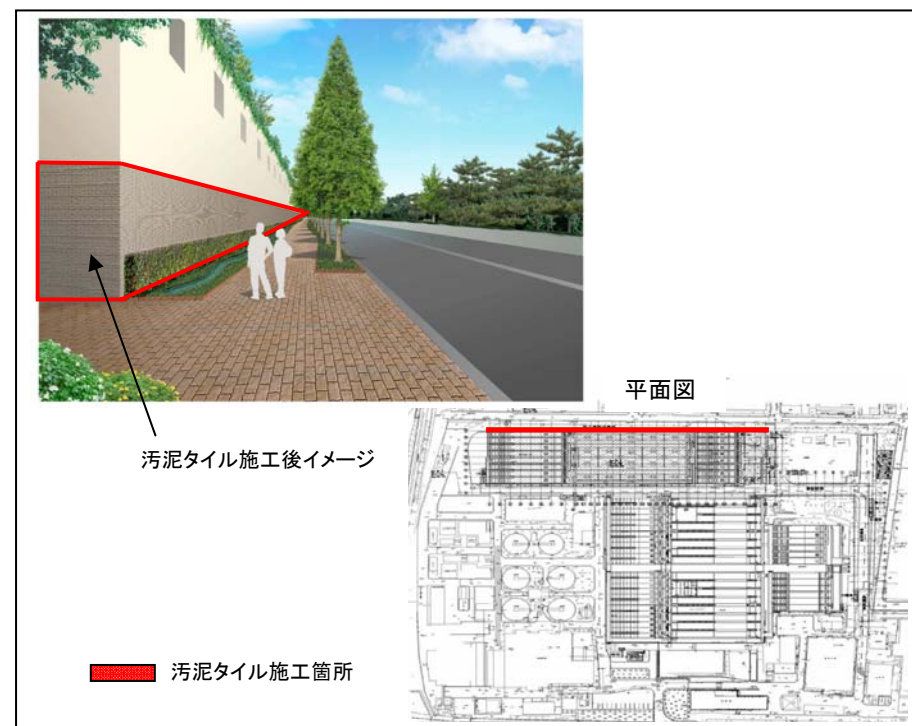
事業名称	池田市立保健福祉総合センター 雨水再利用型貯留槽設置事業
事業種別	水環境創造事業 水循環再生型
事業主体	大阪府 池田市
実施箇所	池田市城南地区(八王寺川排水区)
実施期間	平成19年度
事業目的	池田市立保健福祉総合センターに雨水貯留槽を設置してトイレ洗浄水に「雨水利用」し、使用した雨水量をセンター内に設置するパネルに掲示して水資源の保全を図っていることをPRすることで市民の環境意識の向上を図るものである。 また、豪雨時に雨水を貯留する施設とし、流出抑制による安全度の向上を図っていくものである。
事業内容	池田市立保健福祉総合センターの地下を利用して雨水貯留槽及び再利用水施設を整備する。 設置場所:池田市立保健福祉総合センターの地下 貯留量:80m³
担当部署	池田市建設部下水道課 TEL072-752-1111



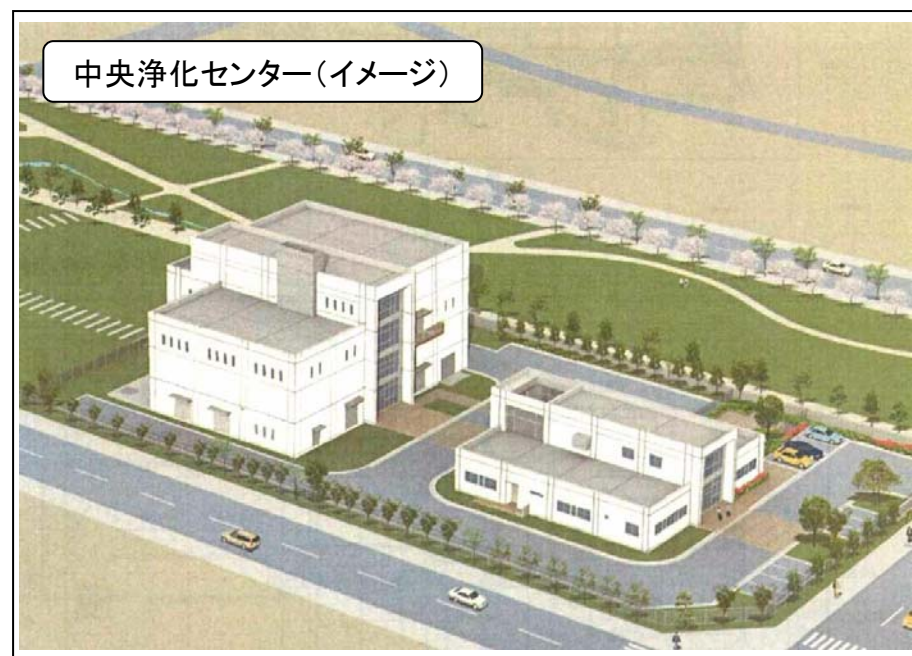
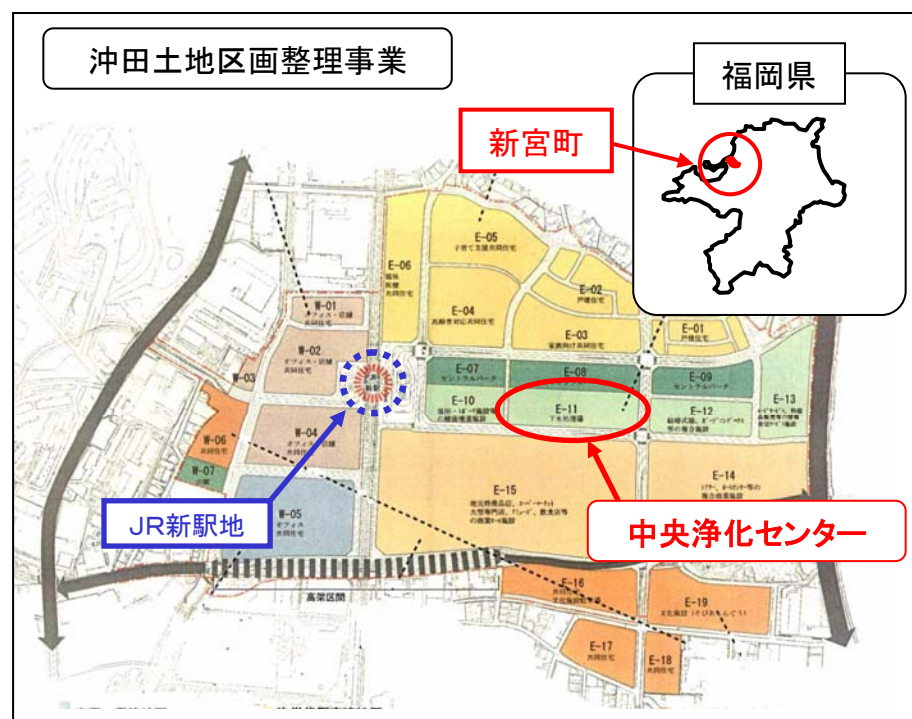
事業名称	かみちょう 香美町雨水貯留浸透助成事業
事業種別	水環境創造事業 水循環再生型
事業主体	兵庫県 香美町
実施箇所	かすみ 香住処理区
実施期間	平成19年度～平成22年度
事業目的	香美町では融雪対策等で井戸水を継続的に使用しているが、近年、地下水が低下、枯渇化しているため、日々の生活に影響が生じており、地下水の涵養が強く求められている。 そこで、下水道への接続で不要になる浄化槽の雨水貯留施設への転用や簡易雨水貯留槽・浸透施設の設置を支援することにより、水資源の有効利用を図り良好な水循環型社会の創出と町民の環境に対する意識の高揚、併せて雨水流出抑制を目的とする。
事業内容	香住処理区域内において下水道整備により不要となる浄化槽を雨水貯留施設に転用、又は新たに雨水貯留施設（簡易雨水貯留タンク）、若しくは雨水浸透施設を設置する者に対し、設置費の一部を助成する。 助成額：設置費の3分の2（国費1/3） ただし、助成限度額はそれぞれ、雨水貯留施設（簡易タンク）及び浸透施設については、5万円とし、浄化槽転用型の雨水貯留施設については、10万円とする。
担当部署	香美町建設部下水道課 TEL 0796-39-2053



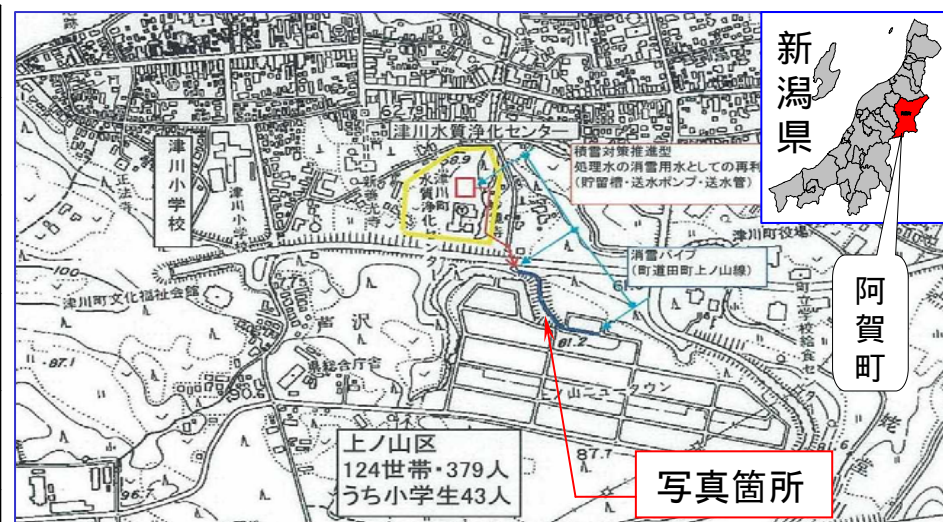
事業名称	柴田下水処理場汚泥リサイクル推進事業
事業種別	リサイクル推進事業 再生資源活用型
事業主体	名古屋市
実施箇所	柴田下水処理場
実施期間	平成19年度
事業目的	下水処理場から発生した下水汚泥を原料とした焼却灰をタイルやブロックに再利用することにより、廃棄物処分量の軽減に寄与する。 また、焼却灰の有効利用を広く市民の方々に周知するため、PR用パンフレットを作成し、タイルを含む各種汚泥リサイクル製品を各種イベント等において展示等などにより広報活動を行う。これにより、市民の方々のリサイクルに関する理解の向上と意識の高揚を図る。
事業内容	柴田下水処理場高度処理対応水処理施設の外壁に汚泥有効利用製品(汚泥タイル)を使用する。 汚泥タイル使用面積 500m²
担当部署	名古屋市上下水道局技術本部計画部下水道計画課 052-972-3766



事業名称	しんぐうまち 新宮町中央浄化センター汚泥リサイクル推進事業
事業種別	リサイクル推進事業 再生資源活用型
事業主体	福岡県 新宮町
実施箇所	新宮町中央浄化センター(仮称)
実施期間	平成19年度～平成21年度
事業目的	新宮町が建設予定(H19着手予定)の中央浄化センターは、「環境共生のまちづくり」の一環として新たな区画整理事業の中心部に位置しており、地域住民をはじめとした多くの人の目に触れる施設であり、浄化センターの建物は地域のシンボリックな「顔」となる。 このため、下水道汚泥のリサイクル製品を利用することにより、下水道終末処理場のイメージを緩和し、周辺環境との調和を図りつつ、環境共生のアピールと下水道事業への理解の向上を図るものである。
事業内容	新宮町中央浄化センター(仮称)の主要施設である管理棟、機械棟の外壁に汚泥タイルを使用し、下水汚泥の有効利用を行う。 汚泥タイル使用面積 2,263㎡ (管理棟、機械棟、水処理施設階段室)
担当部署	新宮町上下水道課 TEL 092-963-1736



事業名称	あがまち 阿賀町消雪用水活用事業
事業種別	リサイクル推進事業 積雪対策推進型
事業主体	新潟県 阿賀町
実施箇所	津川処理区(津川・上ノ山地内)
実施期間	平成19年度～平成20年度
事業目的	当町は山間地の豪雪地帯で、平均年最高積雪深は2.0mになる。そのため冬期間における道路交通の確保に苦労している。浄化センター付近には住宅団地が造成され、124世帯・379人が暮らし浄化センターに隣接する町道を生活道路・通学路(小学生43人)として使用している。現状は機械除雪で冬場の通行を確保しているが、急勾配で幅員が狭く除雪が十分行なわれない状況がある。 このため恒久的な下水処理水を消雪用水として利用することにより確実な消雪が行なわれ、町道通行者の安全が確保される。また下水処理水の水温は河川水に比べて暖かいことから、少ない水量で消雪効果があり送水ポンプの電力の低減が図られる。
事業内容	津川水質浄化センター内に貯留槽、送水ポンプを設置し処理水を送水管で町道施設の消雪パイプに接続する。 貯留槽・送水ポンプ・送水管 一式
担当部署	阿賀町 企業課 下水道係 電話0254-92-5766



事業実施イメージ

現況町道
積雪・機械除雪状況

阿賀町積雪対策
推進事業の実施

処理水の利用による
確実な消融雪

安全な交通の確保
安心な地域を形成